

名古屋港ガーデンふ頭再開発実現に関するアドバイザーチームについて

○名 簿

氏 名	所 属
はっとり あつし 服部 敦	中部大学 工学部 教授
はなわ けんじ 埴 賢治	日本政策投資銀行 東海支店次長
ひでしま えいぞう 秀島 栄三	名古屋工業大学大学院 教授
まるやま たかひで 丸山 隆英	みなと総合研究財団 専務理事

(五十音順 敬称略)

○助言要旨

- ・ 民間の発想で開発できる範囲を広げることや低廉な貸付料を設定するなど、民間の参入意欲を促進させる工夫が必要
- ・ 開発エリアの機能や空間は、周辺の開発やまちづくりと連携を持たせ、一体感あるデザインを保つべき
- ・ 事業手法や開発の進め方については、官民双方にとってより良い開発となることが重要であり、民間事業者との意見交換を重ねながら、時間を掛けて構築していくことが必要
- ・ 国庫補助事業により整備した港湾施設については、利用方法や公共性の担保などを整理して国と調整していくことが必要
- ・ 既存施設の活用など、民間事業者にとって初期投資が小さく資金回収が見込める開発とすることが必要